



衣・食・住を整える

【校長 太田 謙二】

アジサイの花が鮮やかに咲く季節となりました。今年度が始まってから約2か月が経ち、今日から6月です。早いもので1学期も折り返し地点になりました。暑さもかなり厳しくなり、まさに夏到来という感じです。

校庭では、1年生が育てているアサガオが本葉になっています。2年生のプチトマトは、もうすでに花が咲いてきました。毎日世話をやりながら、その成長を楽しみに見ている子供たちの姿がとても素敵です。世話をし、素敵な花を咲かせたり、実をつけたりして欲しいです。

さて、教育活動を充実させる上で、私が大事に思っていることをお伝えしたいと思います。それは、「衣・食・住」を整えることです。まず「衣」服装、身だしなみを整えること。登下校、安全のため黄帽をきちんとかぶること、上ぐつをちゃんと履くなど。「食」石鹸で手洗いなど衛生面に気を付け、食事のルールやマナーを守り、給食の食材や調理してくださった方々に感謝をして、「いただきます。」「住」は、朝の掃除をしっかりとし、学校をきれいにする。使った雑巾をゆすいできちんとクリップで止める。トイレのスリッパの向きをそろえるなど。「衣・食・住」を整えることは、人のことを考えることや、



落ち着いた学習環境を整えることなど、学校生活を送るうえでとても大切なことだと思います。子供たちは、常々、そのことをすごく意識して取り組んでくれているので大変うれしく思っています。

今月の16日は、授業参観となっております。感染症対策のため、4月と同様、前半と後半という形で2回に分けて行います。子供たちのがんばっている姿をぜひ、見ていただければと思います。新型コロナウイルスの感染が減少傾向にあります。なかなか収まらない状況です。引き続き感染症対策を徹底して、教育活動を行っていきたいと考えます。

これから、1学期の後半に向けて、一人一人の児童が日々の学校生活の中で成長を重ねることができるよう、しっかりと指導していきたく思います。

保護者の皆様、地域の皆様、子供たちが、安全で充実した学校生活を送ることができるよう、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。